

平成22年度「知的財産政策」レポート課題

●次の問1、問2の両方について論じなさい。

【問1】知的財産政策の役割について、知的財産権の「保護と活用のバランス」の視点から論じなさい。なお、生命科学と情報科学における特徴についても言及すること。また、必要に応じて、以下の参考資料を引用すること。

【問2】知的財産政策の国際的な課題について、先進国が取り組むべき課題と途上国が取り組むべき課題を一つずつ提示し、その課題の内容や背景について論じ、課題を解決するための具体的な手段について考察しなさい。

(参考資料)

1. G.Hardin, “The Tragedy of the Commons” Science, 162 (1968) P1243
～P1248
2. Michael A. Heller and Rebecca S. Eisenberg, “Can Patents Deter Innovation? The Anticommons in Biomedical Research”, Science, 280 (1998) P698～P701

(レポート形式)

レポートは、1枚目の1行目に氏名、学籍番号を記載すること。書式については、A4用紙(縦)に40字(縦)×40字(横)の横書きで作成し、問1、問2の両方で併せて8000字以内にまとめること。ワープロ可。

(レポート提出期限)

平成22年2月1日(火)午後5時

(公共政策大学院係まで1部、提出すること。)